

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成23年2月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.98

商品開発に係る研修会を 実施してみました。



セミナーの内容を真剣に聴く参加者のみなさん



講師の高峰由美さん



個々の商品についてコメント



開発中の商品の数々



終了後も相談中

2月25日、宮崎県産業支援財団コーディネーター「**高峰由美さん**」をお招きして、商品開発に係る研修会を実施しました。

西臼杵支庁では「**西臼杵地域産業活性化プロジェクト**」を立ち上げており、このプロジェクト推進の一環としてこの研修会を計画したものです。

西臼杵管内では、商品開発・販売を手がけている様々な企業、団体、個人等がありますが、商品が売れない理由は何か、しゃべる（消費者にアピールする）商品にするにはどうすべきか等といった高峰さんの興味深いお話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

皆様の愛情を注いだ作品が、**きらっと光る西臼杵の商品**として磨かれ、県内・県外に認知されていくよう、期待しています！！

第6回壁新聞コンクールを実施しました！

みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部（支部長 支庁農林担当次長）では、管内の小学生を対象に、「食と農」に対する関心をより深めてもらおうと「食と農」壁新聞コンクールを実施しました。第6回目となる今回は、管内の小中学校から26点（総勢100名）の応募があり、大人顔負けの作品や、「へえ、そうだったのか！」という新たな発見のある新聞もあり、力作揃いの中、16作品が入賞しました。

2月5日（土）に表彰式を開催予定でしたが、鳥インフルエンザの発生により残念ながら中止となりました。代わりに学校毎に賞状等を届けさせていただきました。

金賞の新聞 アイディアアいっぱいを家族に食べてもらおうなど、



金賞の新聞 アイディアアいっぱいを家族に食べてもらおうなど、



金賞の日の影小学校のみなさん

平成22年度「食と農」壁新聞コンクール入賞者一覧

賞名	学校名	テーマ	応募者名
金賞	日の影小学校	溪谷	田川雄貴、山尾健斗、岩本蓮、坂本大知、多賀龍也、岩本美紗葵、政岡萌、甲斐凜子
銀賞	宮水小学校	なすって…ナイツ！	橋本将憲
銀賞	宮水小学校	残していきたい郷土料理	橋本智憲
銅賞	高千穂小学校	緑茶、ウーロン茶、紅茶のちがひ	高嶋晃成
銅賞	日の影小学校	青雲	河内健悟、甲斐敬章、小森田薫、藤本拓馬、木下楓那、岩本優香、高見琴江
銅賞	八戸小学校	しいたけ 知ったけ 新聞	星本竜輝、甲斐榛那、津隅亮宏、坂本三育
高千穂町長賞	高千穂小学校	米つぶスマイル	田崎祐里
高千穂町長賞	高千穂小学校	世界の米料理新聞	後藤健心、興侶知也、松本一樹、南條朱璃
日の影町長賞	八戸小学校	お米 調べ隊	坂本夕桂、河野萌々花、落合亜由美、森山睦美
日の影町長賞	八戸小学校	日本茶新聞	高倉美紅、落合一樹、山田陽登、戸高日菜子
五ヶ瀬町長賞	三ヶ所小学校	てげうまか米 やっちゃが！！	渡辺大貴、松本冴絵、藤井歩、高嶋未空、甲斐奈那、甲斐歩夢、矢野里織、伊藤杏莉、忠平帆南
JA高千穂地区組合長賞	高千穂小学校	お米情報新聞	小田穂乃佳、佐保智大、古城七海、河野瑞樹
JA高千穂地区組合長賞	高千穂小学校	米米新聞	金子怜美、佐藤永、興侶綾花、佐藤成優
西臼杵地区農産園芸関係協議会長賞	高千穂小学校	お米大すき！	西山竜太郎、佐藤怜奈、佐藤圭祐、飯干悠華
みやざきブランド推進西臼杵地域本部長賞	高千穂小学校	お米とたんぼのひみつ	佐藤星李、馬原希琉、根井香音、下鶴美月
支庁長賞	高千穂小学校	稲の病気・害虫	佐藤智哉、甲斐晶己、篠村陽輔、田崎潤生、今村咲希

西臼杵地区林野火災防止パレードの実施



林野火災防止パレード出発式



パレードの様子

宮崎県林野火災予防運動（1月30日～2月5日）の一環として、2月1日、宮崎北部森林管理署や町、森林組合などの関係者約20名の参加のもと、**林野火災防止パレード**を実施しました。

例年1月から3月にかけては林野火災が多発する傾向にあります。特に

今年は寒い日が続いており雨も少なく、空気が乾燥していますので、たき火やタバコなど、**屋外での火の取扱いには十分注意**してください。

不注意により皆様の貴重な財産が失われることがないように、林野火災防止にご協力をお願いいたします。

高千穂町立岩戸小学校 しいたけ教室

しいたけのこま打ち体験等を通じて、地域の産業であるしいたけ生産への理解を深めることを目的に、1月27日、**高千穂町立岩戸小学校で、しいたけ教室**を開催しました。

3年生18名が社会科で勉強した「しいたけをそだてる」ことについて、実際にほだ木への穴あけ、こま打ち、伏せ込みを体験しました。家でしいたけを栽培している児童もいましたが、多くの児童は初めてであり、JA高千穂地区、指導林家の手助けを受けながら一生懸命に取り組みました。

岩戸小学校には、以前設置したしいたけ用のハウスがあり、今回は、こま打ちしたほだ木以外に既に発生しかけのほだ木も一緒に伏せ込んだので、**春から収穫**が楽しめるはずです。



しいたけの話し



穴あけ



こま打ち



伏せ込み

西臼杵地区土地改良協議会 役職員研修会

2月24日、西臼杵地区土地改良協議会役職員研修会が開催されました。

研修では、西臼杵支庁農業普及課の岡部主任技師により、「**鳥獣害対策**」をテーマとした講演と現地研修が行われました。

講演では主に、被害が激化する原因や対策について



現地で電柵等の設置を実演

の説明が行われ、現地研修では、効果的な電柵の設置等について具体的な説明が行われました。

「たまたま」の贈呈がありました。



たまたま贈呈の様子

2月8日、高千穂地区果樹振興会きんかん部会（後藤邦治部会長）から内戸保支庁長へ完熟きんかん「**たまたまエクセレント**」の贈呈がありました。

「たまたまエクセレント」はきんかんの中でも最高品質のものです。今年も生育は順調で、糖度・品質ともに**良好**です。

取材日記「梅の実会」



前列左から、有藤マツ子さん、林カツ子さん、安在カツ子さん、橋本アツ子さん。後列左から、菅寿子さん、杉本のり子さん、林スミ子さん。～最前列はお人形ですよ。



伸ばして包丁で切ります。

揚げたてのねじねじくんはサイコーに美味しい！

今回は、高千穂町河内の加工グループ「梅の実会」をご紹介します。

梅の実会は、現在7名で活動しており、会長の林カツ子さんを中心に、みんなで協力して毎日、加工品を作り、配達しています。

この日は、JA女性部総会のお弁当の注文が入っていて、お忙しそうでした。

梅の実会は、平成5年に、当時の農業改良普及センターの普及員に勧められて梅漬けの加工から始めたそうです。平成7年に加工所ができてから、福神漬け、お総菜、お菓子などを作り始めました。

大ヒット商品「ねじねじくん」は、戦時中物資のない中で食べていたおやつを再現したものだそうです。当時は砂糖がなく、小麦粉と塩だけだったそうですが、これに砂糖やはちみつ、黒ごまを加えるなどの工夫をして現在の味が完成しています。



お弁当作りに大忙しです。



ねじねじくんとおだんごたち

もちろんすべてが手作りであり、1日に40袋程度しか作れないようですが、かめばかむほど味が出て、やめられない美味しさであり、私もよく自分用に買って食べたり、お土産用で友人にあげるなどお世話になっている商品です。

おだんご（よもぎとかぼちゃ味）のあんも、地元小豆（大納言）を使用しており、つやつやして深く優しい味わいです。暖かくなったら、酒まんじゅうも登場し、大忙しだそうです。楽しみです(^)/

みなさまにお会いして、商品のやさしい味が納得できました。これからも、私たちのために？、美味しい加工品を作り続けてください！！

建国記念の日奉祝式典

2月11日、建国記念の日に、高千穂神社で奉祝式典が開催され、神事後、神楽が奉納されました。

この日は、第26回目になる神話の高千穂建国まつりも同時に開催される予定でしたが、鳥インフルエンザ発生のため、残念ながら中止となりました。来年こそは神さまに扮して行列に参加したいと思います。



神楽奉納の様子

編集後記

少しずつ寒さが緩んできており、水の冷たさに凍り付くこともなくなりました。日差しも春の訪れを感じさせてくれ、気分が和らぎます。

ただ、県内は新燃岳の噴火の脅威と、鳥インフルエンザ発生のために大変な被害が続いており、その影響は計りしれません。

なぜ、宮崎だけこんな目に遭うのか、答えの出ないつらい日々ですが、自分にできることをただただ前向きにやるだけです。(桃)

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html